8.4 戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等支援事業／既存戸建住宅の断熱リフォーム支援事業

①戸建住宅の断熱改修による省エネ効果と快適性の向上を実現した取組

片建設株式会社（新潟県上越市／総合工事業）

【HP】https://www.katakensetsu.com/　【備考】ー

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギーハウス(ZEH)化等支援事業
補助事業の概要	① 戸建住宅のZEH、ZEH+化事業 ア：戸建住宅(注文・建売)において、ZEHの交付要件を満たす住宅を新築する者に対する補助 イ：ZEH以上の更なる省エネと断熱等級性能6以上の外皮性能を満たした上で、省エネ機器の制御や設備の効率的運用等により再エネの自家消費率拡大を目指した戸建住宅(ZEH＋)に対する定額補助 ウ：上記①、②の戸建住宅のZEH、ZEH+化に加え、蓄電システムを導入、低炭素化に資する素材(CLT(直交集成板))を一定量以上使用又は先進的再エネ熱利用技術を活用する場合別途補助 エ：上記②の戸建住宅のZEH+化については、高度エネマネ、おひさまエコキュート、EV充電設備を導入する場合も別途補助 ② 既存戸建住宅の断熱リフォーム事業
実施目的	エネルギーの自給自足により災害にも強く、ヒートショック対策にもなるZEHの更なる普及、高断熱化を推進する。住宅の高断熱化による省エネ・省CO_2化を一層促進し、「ウェルビーイング／高い生活の質」の向上につなげる。2030年度の家庭部門からのCO_2排出量約7割削減(2013年度比)に貢献することを目指す。2050年度のカーボンニュートラル達成に向けて脱炭素社会を推進する。
交付対象	住宅取得者等
補助率	① 定額(ア:55万円／戸、イ:90万円／戸、ウ:蓄電システム2万円／kWh(補助上限額:20万円／台)等、エ:高度エネマネ定額2万円／戸等) ② 1/3以内(補助上限額:120万円／戸　蓄電システム、電気ヒートポンプ式給湯機等に別途補助)

①戸建住宅の断熱改修による省エネ効果と快適性の向上を実現した取組

事業の概要

補助金額	補助金額	43.3万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	既存天井、外壁、床 (一般的な住居同等の断熱)
	導入設備	グレードD3断熱材(天井(高性能グラスウール)、外壁(セルローズファイバー)、床(硬質ウレタンフォーム))
事業期間	稼働日	2024年9月
備考	総延床面積	119.8㎡



床(硬質ウレタンフォーム)



外壁(セルローズファイバー)

事業の効果

エネルギーコスト

▲約2(万円／年)

投資回収年数

ー(年) → **ー**(年)

CO_2削減効果

約0.3($t\text{-}CO_2$／年)

CO_2削減コスト

約6.6(万円／$t\text{-}CO_2$)

副次的効果

- **天井・外壁・床に高断熱材(グレードD3)を導入したことにより、冬季の暖房効率が向上し、灯油暖房が不要(エアコンのみ)となった。**
- **断熱性能の向上により、通年で光熱費が抑制されるとともに、防音性が高まり、静かで快適な居住環境が実現した。**

事業者の声



三川 孝行｜**片建設株式会社(施工業者) 代表取締役**

私たちは、お客様がより快適に暮らせるよう、生活スタイル・現在のお住まいのお悩み・ご要望をしっかり受け止め、長年の経験と専門知識を生かして最適なご提案を行っています。

なかでも断熱性能は、目に見えにくく分かりづらい分野です。しかし、暑さ寒さが厳しさを増す今、住まいの快適性と健康を守るために欠かせない要素となっています。

今回ご紹介するお宅では、普段の生活空間を中心に断熱リノベーションを実施し、性能向上を図りました。

工事後の快適さに大変ご満足いただき、工事を実施しなかったお部屋についても、「工事した空間との差が大きい」とお住まいになってから実感され、追加工事をご依頼いただいたほどです。断熱改修は、健康に(からだにやさしく)省エネに(お財布にやさしく)快適に(暮らしにゆとりを)暮らすために、今や欠かせない選択です。